

社会教育関係団体の新規登録申請書類を提出される方へ

提出の前に、以下の書類がそろっているか、もう一度ご確認ください。

(1)～(9)はすべて提出必須書類となります。

[(1)・(2)はスポーツ振興課にて配布する書式、それ以外は任意の書式で構いません。]

	書 類	チェック
(1)	松戸市社会教育関係団体認定・変更申請書	
(2)	認定登録団体調査書	
(3)	規約	
(4)	役員名簿（役職・氏名・住所・電話番号まで記載）	
(5)	会員名簿（氏名・住所字番まで記載 *1）	
(6)	令和 年度事業実績報告書	
(7)	令和 年度決算報告書（会計監査の押印が必要）	
(8)	令和 年度事業計画書	
(9)	令和 年度予算書	

*1 例：松戸市上本郷（番地なしの記載で構いません）

注意事項

- ・ 書類提出後、認定基準に基づく審査を経て認定となりますが、書類不備や認定基準に抵触する事項があると判断した場合、認定出来ないことがありますのでご了承ください。
- ・ 団体発足後1年に満たない団体については申請出来ません。
- ・ 団体発足後1年以上経過した団体であっても、最新の1年間の実績が認定に値する運営と認められない場合は申請出来ません。

(様式第1号)

松戸市社会教育関係団体 認定 ・ 変更 申請書

年 月 日

(あて先) 松戸市

申請者 住所

氏名

社会教育法第10条に規定された社会教育関係団体として認定・変更していただきたく下記のとおり申請いたします。

記

新規 変更 解散	☐ 新規認定 ☐ 団体名変更 ☐ 代表者変更 ☐ 連絡者変更 ☐ 紛失 ☐ 団体解散 ☐ 一般団体へ変更						
団体名カナ							
団体名							
代表者カナ			〒	TEL			
代表者名			住所				
連絡者カナ			〒	TEL			
連絡者名			住所				
会 費	円		入会金	円		臨時徴収金	円
会 員 構 成	市内在住	市内在勤	市外	子供(市内)	子供(市外)	合計	
男性							
女性							
合 計							
連合体・加盟団体数			設立年月	年 月		決算月	月
講 師 名							
講 師 謝 礼	定 例：1ヶ月当り		円	1回当り		円	
	定例外：		円	年間総予算額		円	
活 動 目 的							
活 動 内 容							
活 動 状 況	例月会場：						
活 動 会 場							

※記載内容については、情報公開いたします。

※スポーツ振興課 処理欄	組織機構	本会には次の役員をおく。			添付書類	規約	予算書
	会 長	名	会 計	名	会 員 名 簿	事業計画書	
	副会長	名	監 査	名	役 員 名 簿	決算書	
						事業報告書	
ジャンルコード		登録番号		確認者		備 考	

〇〇〇〇クラブ規約（会則）

第一章 総 則

（名称）

第1条 本クラブは、〇〇〇〇クラブと称する。

（事務局）

第2条 本クラブの事務局は、会長の定める所に置く。

（目的）

第3条 本クラブは、〇〇〇〇競技を通じて健康を増進し、会員相互の親睦と市民スポーツの振興に寄与することを目的とする。

（事業）

第4条 本クラブは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1） 〇〇〇〇競技の技術向上を図る。
- （2） 〇〇〇〇競技の愛好者を育成すること。
- （3） 各種〇〇〇〇競技大会等に参加すること。
- （4） その他クラブの目的達成に必要な事業。

（組織）

第5条 本クラブは、松戸市内在住・在勤・在学者で第3条の目的に賛同する者をもって組織する。
但し、市外居住者であっても、特に会長が定めた者については本クラブに加入することが出来る。

第二章 役 員

（役員）

第6条 本クラブに次の役員を置く。

会長 1名 副会長 〇名 理事長 1名 理事 若干名
会計 1名 監事 2名

（役員を選出）

第7条 会長及び副会長は、理事会において選出する。

- 2 理事長・会計は、理事の互選による。
- 3 理事は会員の中より選出する。
- 4 監事は理事会の議決を経て、会長が委嘱する。

（役員の任務）

第8条 会長は本クラブを代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 理事長は本クラブの業務を掌理する。
- 4 理事は理事会を構成し、会務を執行する。
- 5 監事は会計を監査し、その結果を総会に報告しなければならない。また、業務の監査も行うものとする。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は1年とし、再任を防げない。 補欠役員の任期は、前任期間とする。

第三章 会 議

(総会)

第10条 総会は毎年1回開催し、会長が召集する。

2 総会は、予算及び決算・事業計画その他重要な事業を審議する。

(理事会)

第11条 理事会は、会長・副会長・理事長及び理事をもって構成する。

2 理事会は、会長が招集し、理事長が議長にあたり総会に提案する事項について審議する。

3 理事会は、必要に応じて随時開催する。

第四章 会 計

(会計)

第12条 本クラブの経費は、次に掲げるもので支弁する。

(1) 会 費・・・入会金 円 年会費 円 月会費 円

(2) 寄付金

(3) その他

(会計年度)

第13条 本クラブの会計年度は、毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日をもって終わる。

第五章 会則の変更

(会則の変更)

第14条 会則の変更は総会の議決を得なければ変更することができない。

ただし、緊急を要する場合は理事会において一部変更することができる。なお、この場合は次回総会の承認を得るものとする。

第六章 委 任

第15条 本会則の施行に関し、必要な事項は会長が定める。

付 則

この会則は 年 月 日より施行する。

この会則は 年 月 日より施行する。

<見本>

令和 年度 ○○○○クラブ 役員名簿

	氏	氏 名	郵便番号	住 所	電話番号	備考
1	会長					
2	副会長					
3	副会長					
4	副会長					
5	会計					
6	会計					
7	書記					
8	監事					
9	監査					
10	監査					

令和 年度 ○○○○クラブ 会員名簿

	氏 名	住 所	備 考
1	松戸 太郎	松戸市上本郷	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

男	名	女	名	合計	名
市内	名	市外	名	合計	名

※ ①番号は記入しなくてもよい。

②会員の住所は字番まで、役員はすべて明記してください。

<見本>

令和 年度 ○○○○クラブ 事業結果報告書

	行 事 名
4月	・ ○日 総会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
5月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
6月	・ ○日 講習会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館) ・ ○日、○日、新会員募集講習会
7月	・ ○日 懇親会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
8月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
9月	・ ○日 研修会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
10月	・ ○日 第○回交流会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
11月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
12月	・ ○日 忘年会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
1月	・ ○日 新年会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
2月	・ ○日 △△会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
3月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)

※ 事業結果報告書は、できれば実施日が記載されているほうがのぞましい。

令和 年度 ○○○○クラブ 事業計画書

	行 事 名
4月	・ ○日 総会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
5月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
6月	・ ○日 講習会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館) ・ ○日、○日、新会員募集講習会
7月	・ ○日 懇親会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
8月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
9月	・ ○日 研修会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
10月	・ ○日 第○回交流会(□□体育館) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
11月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
12月	・ ○日 忘年会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
1月	・ ○日 新年会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
2月	・ ○日 △△会(□□市民センター) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)
3月	・ ○日 役員会(□□会議室) ・毎週水曜日 練習(□□体育館)

<見本>

令和 年度 ○○○○クラブ 決算書

(令和○○年○月～令和○○年○月)

収入の部

単位:円

科目(内訳)	金 額	内 訳
1、前年度繰越金	200	
2、会費収入	162,000	1,000 × 10人 × 12ヶ月 = 120,000
		1,000 × 3人 × 10ヶ月 = 30,000
		1,000 × 2人 × 6ヶ月 = 12,000
3、入会金	5,000	1,000 × 5人 = 5,000
4、参加料	24,000	2,000 × 12人 = 24,000
5、寄付金	15,000	10,000 × 1人 = 10,000
		5,000 × 1人 = 5,000
6、雑収入	300	○○○会残金 200
		預金利子 100
合 計	206,500	

支出の部

単位:円

科目(内訳)	金 額	内 訳
1、講師謝礼	120,000	10,000 × 12月 = 120,000
2、施設使用料	60,000	5,000 × 12月 = 60,000
3、大会参加費	24,000	2,000 × 12人 = 24,000
4、通信費	2,000	電話代、切手代、ハガキ代
5、繰越金	500	
合 計	206,500	

令和 年 月 日

上記のとおり報告します

会計 ○○ ○○ 印

会計 □□ □□ 印

令和 年 月 日

監査の結果、上記のとおり相違ありません

監査 △△ △△ 印

監査 ◎◎ ◎◎ 印

〈見本〉

令和 年度 ○○○○○ 予算書

収入の部

単位:円

科目(内訳)	金 額	内 訳
1、前年度繰越金	78,000	
2、会費収入	192,000	$1,000 \times 16人 \times 12ヶ月 = 192,000$
3、大会参加料	32,000	$2,000 \times 16人 = 32,000$
合 計	302,000	

支出の部

単位:円

科目(内訳)	金 額	内 訳
1、講師謝礼	120,000	$10,000 \times 12ヶ月 = 120,000$
2、体育館使用料	60,000	$5,000 \times 12ヶ月 = 60,000$
3、大会参加費	32,000	$2,000 \times 16人 = 32,000$
4、通信費	2,000	電話代、切手代、ハガキ代
5、繰越金	88,000	
合 計	302,000	

認定登録団体調査書

NO. _____

団体名 _____

代表者 _____

連絡者 _____

TEL () _____

該当するところを○で囲み、必要事項をご記入ください。

調 査 項 目	調 査 内 容
1. 種 目	
2. 曜 日	月 火 水 木 金 土 日 祝
3. 時 間	時 分 ~ 時 分
4. 対 者 者	下表の該当欄に○を付けてください。(1つ)
5. 総 会	年 回 月総会
6. 備 考	

対 象 者

該当欄	対 象 者	内 容
	一 般	性別・年齢を問わず、誰でも入会できる団体
	大 人 一 般	年齢を問わず、小・中学生を除く団体
	大 人 男 性	小・中学生を除く男性の団体
	大 人 女 性	小・中学生を除く女性の団体
	家 庭 婦 人	女性スポーツ連盟加盟団体
	子 供 一 般	性別を問わず、小・中学生中心で構成された団体
	子 供 男 子	小・中学生の男子中心で構成された団体
	子 供 女 子	小・中学生の女子中心で構成された団体
	少 年 団	スポーツ少年団加盟団体
	子 供 会	子供会
	幼 児	幼児とその親
	高 齢 者	高齢者

※記載内容については、情報公開いたします。